

イヌマキ

か めい
科名 マキ

べつ めい
別名 クサマキ

がくめい
学名 Podocarpus macrophyllus



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 ほんしゅう かんとう いせい しこく きゅうしゅう おきなわ
本州 (関東以西)、四国、九州、沖縄、
ちゅうごく たいわん
中国、台湾

は かたち
葉 の 形 せんけい
線形

は ふち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 どんけい
鈍形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は き ふ くさびがた
葉 の 基部 くさび形

み しゅるい かくか
実 の 種類 核果

はな がくいろ きいろ
花 ・ 萼 色 黄色

せいめい
説 明 かいがん ていち さんち せいいく たか けい たつ じょうりょく こうぼく じゅひ
海岸の低地から山地に生育し、高さ20m、径が50cmにも達する常緑の高木です。樹皮
はいはくしよく あさ たて さ には かくしつ せんけい なが
は灰白色で浅く縦に裂けています。葉は革質、線形で長さ10-20cm、幅7-10mmです。葉の
ふち ぜんえん ひょうめん ふかみどりいろ おばな ようえき なが ていど えんすいじょう そくせい
縁は全縁、表面は深緑色をしています。雄花は葉腋から長さ3cm程度の円錐状に東生し
ます。実は球形で暗紫色に熟します。材は白蟻や湿気に強く、家の柱用に使われています。